

2019年
9月6日
NO 26

全国OB会ニュース

日本貨物鉄道労働組合
全国OB会
発行人 藤原博之
編集人 竹之内義方

全国OB会 第22回定期総会

成功裡に終る！



全国OB会は9月3から4日にかけて、東京・大橋会館において約40名の参加のもと、第22回定期総会を開催しました。総会の冒頭、昨一年間でお亡くなりになった会員のご冥福を祈り、黙祷を捧げました。

今総会は、議長に幹事の小澤光之氏（北海道）を選出して、議事が進められました。主催者を代表して藤原会長は、昨年総会を20周年の記念総会として多くの来賓を招いて開催したこと。7月の西日本豪雨災害や北海道胆振地震など全国各地で災害が発生したこと。その都度、災害に遭われたOB会員との連絡や家庭訪問を行い、数多くのお礼の言葉が寄せられたこと。などをふりかえりつつ、安倍自民党政権による理不尽な諸施策にNOを突きつけよう。そして、OB会が現役の応援団として自主・自立を前提に活動を充実させていくことを訴えました。

来賓には、中央本部より高木委員長・税田書記長、JR総連よりOB連絡会の奥山会長、鉄道ファミリー村田社長を迎えて、挨拶をいただきました。続いて、JR総連傘下の北海道労組OB会・東労組、東海労、西労の各OB会と参加できなかった本部青年部・後藤新青年部長からのメッセージが披露されました。

質疑では、執行部より提起された、15号以降の「先達の声」の扱い、減少している会員拡大と活発な活動の展開について、早急に解決をはかるべき組織問題へのアドバイス、青年部との交流などについて意見があり、活発な議論が行われました。伊藤事務局長はまとめて、北海道地本の交流キャンプの呼びかけ文にあった「年老いたとはいえ度、まだまだ遊び心、仲間意識、理不尽に立ち向かう闘争心は少しも衰えていません」という、この精神で「健康第一」明るく楽しいOB会活動をめざそう。とまとめが行われ、提起されたすべての議案が承認されました。

続いて総会宣言を採択し、最後に藤原会長の「団結頑張ろう!」で総会は成功裡に終了しました。

2019年度新役員体制

会 長	藤原 博之 (関 西)	幹 事	迫 米蔵 (東 海)
副会長	中村 靖治 (関 東)		林田 則夫 (関 西)
	並木 明 (関 東)		池田 昭三 (九 州)
事務局長	伊藤 憲治 (関 東)		佐々木真也 (本 部)
幹 事	小澤 光之 (北海道)		
	後藤 勝志 (東 北)	会計監査	岡野 昭 (関 東)
	新井 計三 (関 東)		鵜木 克己 (関 東)

今定期総会にて、竹之内義方幹事(関東地本)と村上貴史幹事(本部)は退任となりました。長い間、たいへんご苦勞様でした。

※今号より全国OB会ニュースの番号は2017年第20回定期総会以降の通し番号とします。